

# 埼玉連だより

## 第 136 号

一般社団法人 埼玉県子ども会連合会  
 発行責任者 大 鹿 良 夫  
 編 集 広 報 委 員 会  
 事 務 局 さいたま市浦和区北浦和5-6-5  
 埼玉県浦和合同庁舎別館内  
 TEL (048) 822-8621



◆ 目 次 ◆

- ・ 第41回彩の国21世紀郷土かるた県大会…………… 2～3
- ・ 埼玉連ジュニア・リーダー上級資格認定研修会に参加して…………… 4～5
- ・ 第48回関東甲信越静地区子ども会ジュニア・リーダー研修会…………… 6～7
- ・ 安全共済会からのお知らせ…………… 8
- ・ 事務局だより…………… 8
- ・ 編集後記…………… 8

# かるた県大会

会場／埼玉県立武道館

近年3回、コロナ禍の活動自粛等の影響で中止になっていたかるた大会が、4年ぶりに開催されました。

密をさけるために個人戦のみでしたが、各市区町子連から120名の子どもたちが参加し、熱戦を繰り広げました。開催するにあたり、健康調査票の記入や抗原検査等の感染対策をおこないました。

団体戦をやりたいかといった声が聞こえてきそうですが、そこはまだ我慢。きっと団体戦を含めた大会ができるようになると思います。

まだまだ気の抜けない状況のなか、個人戦のみだけですが開催できたことは、来年度以降に続いていくことになり。毎年続けて開催できることがあたりまえではないと気づいた数年だったのではないのでしょうか。

今大会の開催にあたりご尽力くださった皆様に感謝申し上げます。



第41回

# 彩の国21世紀郷土

日時／令和5年3月12日(日)9:00～

優勝

川口市B 鈴木実梨さん



ジュニアリーダーや川口市子連の皆とたくさん練習しました。

一緒に練習してくださった方々と差間子ども会の皆に伝えたい。ありがとうございました！

第2位

熊谷市C 生水口 諒さん



練習会にたくさん参加しました。頑張りました。家族の協力で、家でもたくさん練習しました。

両親と妹とおじいちゃんに喜びを伝えたいです。

第3位

入間市A 佐藤杏奈さん



頑張ったことは手前の札を取ることで。家族にこの喜びを伝えたいと思います。

第4位

上尾市B 本木まるみさん

頑張ったことは家でお母さんと練習したことです。自分をほめてやりたいと思います。

第5位

川口市D 阿部希香さん

頑張ったことは自分より強い人と練習をしたことです。今日来てない親にこの喜びを伝えたいです。今日は疲れしました。

第6位

熊谷市A 河村莉帆さん

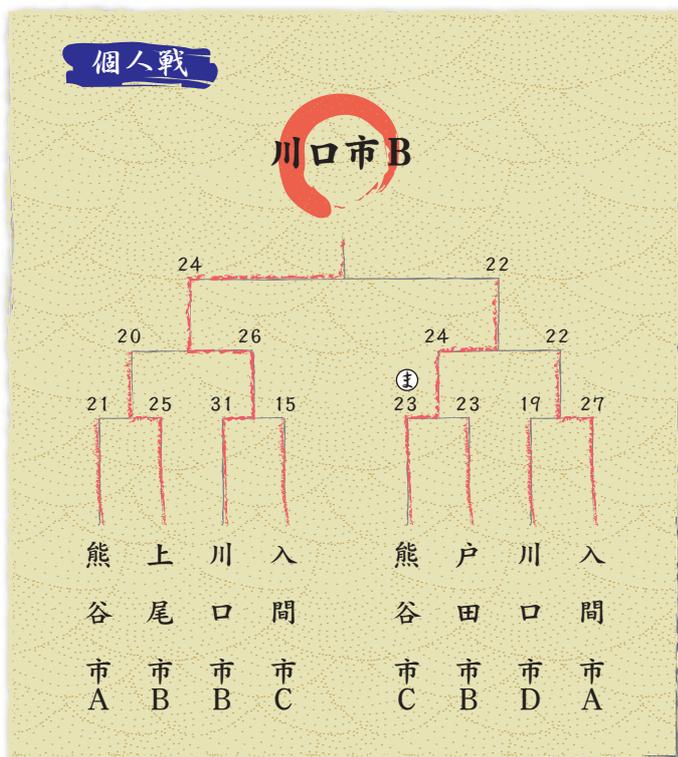
最後の2枚を取ることに集

中しましたが、苦手なのでそこをもっと頑張りたいかった。お母さんに一番この結果を伝えたいです。



### 個人成績表

優勝	川口市B	鈴木 実梨
2位	熊谷市C	生水口 諒
3位	入間市A	佐藤 杏奈
4位	上尾市B	本木まるみ
5位	川口市D	阿部 希香
6位	熊谷市A	河村 莉帆
敢闘賞	戸田市B	丹生ひかり
	入間市C	京谷 莉里



●積極的に行動することの大切さを学び、他の人の意見を待つだけでなく、自分の意思を伝えることの重要さを実感しました。この研修ではとても有意義な時間を過ごすことができました。他の地区の人と関わったり、そこから新たなレクを学ぶことができました。この研修で学んだことを実行に移し、より良い子ども会活動をしていきたいと思

●研修を通して、子ども会活動の意義を学ぶことができました。新聞記事からの感想ですが、他人と積極的に会話することはとても重要だと思いました。様々な価値観を知ることができて、心身の健全な発達につながると思いました。私はJLとして、子どもと大人をつなぐ架け橋になればと思います。

●この研修でJLの役割と心得、子ども会の意義を学びました。小学生や小さい子どもたちに楽しんでもらえるよう

自分たちも考えたり、楽しんだりすることが大切だという事を学びました。子どもたちのことはもちろんですが、自分たちのことも考えていかなければならないとわかりました。(行田市 吉野愛琳)

●私は、JLの在り方に対する意識が変わりました。子どもたちだけではなく、自分自身も楽しむのがJLであるという意識を持つことができました。またJLの活動について実践的に深く考えることができました。どのように対応すべきなのか具体的に考えられました。将来の活動についても、大学生のリーダーが関わることで考えることができ、実りのある時間を過ごすことができました。

会では、知力、学力の能力、言語能力、自分を信じてやり抜く力、自制心、やる気、集中力などが求められていることを学びました。各地区の他の人たちと課題や改善点を話すことができ、お互いにもっと市の活性化に繋げていけるのではないかと思います。(熊谷市 佐藤由菜)

●この研修で多くのことを学ぶことができました。子ども会の意義について、多くの資料を用い、わかりやすく教えていただきました。他の市区町のJLの人たちと情報を交換したり、課題を出し合い改善点をみんなで考えるなど有意義な時間を過ごすことができました。この研修で学んだ知識を忘れないようこれからJL活動に活かしていきたいと思

●この研修で多くのことを学びました。子どもと大人をつなぐ架け橋になればと思います。

# 埼玉連ジュニア・リーダー上級 資格認定研修会に参加して

●他の地区のJLと交流することができ良かったと思います。

●他の地域の仲間ができて楽

●たくさんのことを学ぶことができ、様々な力を身につけることができました。講義も

(行田市 秋元花音)

忘れていたりことや、初めて知ったことが多く、凄くためになりました。あらためて子ども会の大切さを知り、これから子ども会をよりよくするために今ある課題の改善策を考へることができました。聞いた意見は自分の市に持ち帰り、よりよい子ども会を作り上げたいと思いました。

(草加市 田村優月)

●なぜ子ども会ができたのか、子ども会がどんな役割を果たしているかなどを知ることができました。みんなで協力して行うことの大切さも知ることができました。いろいろな班の意見を聞いて、他の市町の情報を共有することができました。この研修で協調性やコミュニケーション力が特に大事だと知ることができました。(草加市 廣瀬翔樹)

●とても自分のためになる貴重な経験をする事ができて良かったと思いました。様々なことを教えていただけましたが、これからの自分の経験値として一生忘れられない出

来事になりました。この研修会で学んだことを活かしていけるように、自分の市での活動を頑張っていきたいです。自分の学んだことを周りの人たちに伝えていきます。

(草加市 廣瀬真樹)

●研修を通して学んだことは「つながり」だと考えます。仲間と出会い、それぞれの地区での活動内容を伝え合ったことで、挑戦したいことを見つけたことができました。市内の子どもに向けた私たちの活動が、メディアを通して他の人の目にとまり、良い影響を与えたという事にこれまで以上のやりがいを感じました。人とのつながりに気付いた心に残る研修となりました。

(草加市 隈崎結衣)

●自分たちでできることをすることで協調性や人と協力することを学びました。結果よりも事前準備に当てる過程を

6月18日～19日 Ⅰ期 長瀬げんきプラザ  
 7月29日～31日 Ⅱ期 小川げんきプラザ  
 9月17日～19日 Ⅲ期 熊ピア

大切にすることで、計画、準備、実施、評価、反省の流れで一人一人がどのような関わりを持ち活動することができかねるかと、結果が変わることを知りました。新しい生活様式を上手に使うことで、JL活動をより活発にできると考えます。(川越市 今多駿嘉)

●一つの目標をもつ年代の仲間たちとともに、一緒に過ごして、とても良い刺激を受けることができました。自分の地区での体験を共有したり、アドバイスをしたりして問題点を直視し、良いところを取り入れることができました。この経験は、必ず私の糧となると思います。リーダーとしての自覚をしっかりと持ち活かしていきたいと思えます。

(行田市 岡部恵子)

●自分なりに職業に活かしてみたいと、参加する前より、いっそう思いました。他

の市区町村のJLとの関わりや多種多様な意見を知りました。自分が所属している市とは全く違う人たちがどういった活動をしているのかを初めて知ることができたとても貴重な機会でした。この研修会で知識以上のことも知ることができたので、将来へつながっていきなりたいです。

●人から与えられる影響の大きさ、そして積極性や主体性がいかに重要か学びました。言葉一つでも相手の気持ちを換えられることに感激しました。今後の活動に活かせような解決策もたくさん出て有意義な話し合いができました。この研修で学んだことを糧に、新しいJLの子どもたちを育てる立場として精進していきます。(狭山市 杉山月咲)

(狭山市 杉山月咲)

●JLの活動へのやる気と自覚を持つことができたと思

ます。子ども会をとりまく問題や、各地区が抱えている問題なども知ることができました。知識を得ることでだけでなく、初対面だった人たちとも楽しく過ごすことができて良かったです。JLの活動だけでなく日常生活でも活かしていきたいと思えます。そして人間としてよりよくなれるように努力していきたいと思えます。(川越市 山口桃奈)

●JL・子ども会という組織がどんな人たちで構成されているのか、どういう問題があるかをみんなの発表を通して知ることができました。マナーや人付き合いの大切さを学ぶことができ、来てよかったと思える研修でした。これから知らないことをたくさん学びたいと思えます。

(川越市 南館陽花)



## 第48回

# 関東甲信越静地区子ども会 ジュニア・リーダー研修会

8月19～21日(栃木県なす高原自然の家)

## 行田市 小林 琉永

私は、今回栃木県で、行われた関東甲信越静地区子ども会の、JL研修会栃木大会に参加しました。最初、大会と書いてあったので、大分緊張しました。

でも、終わってから思うと、緊張したのは、最初だけでした。

1日目のレクリエーションの時に、班で1つ寸劇とレクを、2日目にやることになりました。寸劇のお題も、くじびきで決められ、「丸」が、お題でした。

他の班はもっと具体的な、お題だったのに、うちの班は難しいぞと思いました(笑)。

2日目は予定にはハイキングと、書いてあったのですが、ほぼぼ山登りでした。

登っている間、終始ゆで卵の臭い、腐卵臭がしてました、高校で運動部に所属していて良かったと思えました。とても疲れましたが、途中にあった滝の水が、冷たく、とても気持ち良すぎたので、顔も、

あらったりしました。終わったあとなんて、もう、服なんてべちよべちよでした。ものすごく風呂に、入りたい気分でした。昼飯を食べたあとは、学年別レクリエーションと予定に書いてありましたが、県別での、地元を、紹介するプレゼンテーションをやりまし

た。他の県は、20人くらいでやっていたりするのですが、今回、埼玉県は、2人だけというところで、がんばりました。前で、発表する時は、しゃべりは、自分が、受け持ちました。

緊張はしましたが、話している時は、心地良かったです。笑わせながらも、質疑の所まで、うまくできたと思います。

そして、3日間で一番緊張した、キャンドルサービスです。寸劇の「丸」については、勢いにまかせてやることになり、自分で言うのもなんですよ、活躍しました。レクは、行田JLでは、聞いたことも、やったこともないTOTTO便器という、下ネタも、少し入った、踊りをやりました。

本番は、周りもうず暗かったので、恥など、全て捨ててやることができました。

お風呂も、外風呂もあつたりして、男同士での、風呂は、とても気持ち良かったし、楽しかったです。

この3日間で、今までに経験したことのない、他県のJLとの交流が出来て本当に、良かったと思つてます。コミユニケーション能力も、多少は、高まったと思うし、新しいレクを、地元を持ち帰ることもできました。新しい友人も、多くできました。もしまた来年に、新潟の研修に行くことができたなら、また会いたいなんて思いました。

余談ですが、帰りに、もらった釜飯が、めちゃくちゃおいしかったです。

## 行田市 木内 優斗

まず始めに、僕は今回のような研修会に参加出来て本当に良かったと思つています。

最初は他県からもたくさんの方が集まると聞いてどんな感じなのかも分からないし不安

と緊張がとても大きかったのですが、新幹線に乗り現地が近づくにつれ楽しみの方が大きくなりました。僕は人が好きです。だから出会った人になりたいすぐに友達になれます。

色々な県の同年代の子達と知り合えて話が出来たことは僕にとって今年の夏の一番の思い出です。3日間の研修を受けて特に自分が成長できたなど思うことは友達の前だけでなく人前に出てもはつきり自分の伝えたい事を発表することが出来るようになった事です。

僕は人前に出て発表することや説明することが苦手だったので、この研修でたくさん発表する事や説明したりする機会があり自分の中で少し自信に変える事ができました。ジュニア・リーダーとして勉強してきたことを今後の活動に活かして今後の生活も前向きに頑張っていきたいと思えます。

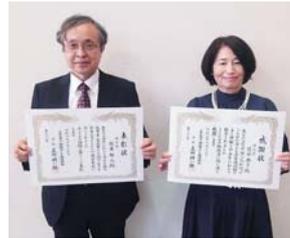
またこのような機械があったら参加してみたいです。

# 第55回全国子ども会育成中央会議・研究大会 第54回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会

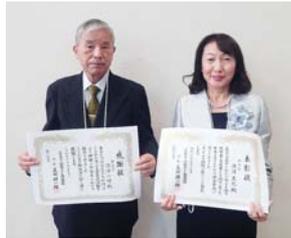
長野大会

金子連表彰  
おめでとうございます

指導者・育成者の部



埼玉連の広報部で活躍されている筒井雅人・典子ご夫妻（熊谷市）



入間市支部で活躍されている深澤克巳・一博ご夫妻（鶴ヶ島市）

ジュニア・リーダーの部



熊谷市ジュニア・リーダーズクラブ  
遠藤会長・楨山さん

10月29～31日長野市で、第55回全国子ども会育成中央会議・研究大会（全国大会）と第54回関東甲信越静地区子ども会育成連絡協議会（関東大会）が同時に開催されました。



夜は受賞された指導者、育成者の方のご活躍、そして団体のますますの充実・発展を期待し受賞をお祝いする会が開催されました。

全国各地で活動されている皆さんと活発な情報交換ができ、あらためて子ども会の発展を強く心に留めることができました。

第54回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会での記念講演では「SDGsと子どもたちの未来」をテーマに中島恵理さん（元長野県副知事、現在地元富士見町に在住し富士見町から始める持続可能な地域づくりを実践しながら、日本国内のSDGsの実現のために奔走中）の思いのこもった力強い講演があり、活発な質疑応答も行われました。

**SDGs簡単に言うって何？**  
SDGsとは「持続可能な開発目標」簡単に言うと「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界のみんなで2030年までに解決していこう」という計画・目標のことです。

※「持続可能な」という部分は、「人間の活動が自然環境に悪影響を与えず、その活動を維持できることを意味しています。」



2日目は分散会が、①デジタル化された子どもたちの遊び方に変化と対応、②地域から見た子ども会活動の在り方と会員増加の方策、③子ども会の育成者、リーダーを育てるために3つのテーマで開催され班別にすべてのテーマについて熱心に協議を進め、方向性をまとめました。

最終日は全国大会は長野県内4コースに分かれて視察となり、関東大会は分散会で各班で議論されまとめたものの結果発表となりました。

また全国大会は令和5年度開催の北海道に、関東大会は同じく埼玉県に大会旗の引き継ぎが行われました。

今年度、第55回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会が埼玉県で開催

令和5年10月22日～23日に川越市内で埼玉大会が実施されます。埼玉連では既に実行委員会を立ち上げ準備を進めています。大会を成功させるためにも川越市をはじめ市区町子連のご協力をよろしくお願い致します。



# 安全共済会からの お知らせ

## 1 補償内容が 変更されます！

全国子ども会安全共済会にご加入の皆様、安全共済会の補償内容が変更されます。

### ①交通事故

現行は死亡共済金・後遺障害共済金（健康保険を適用した治療に限ります）も支払い対象になりました。

### ②成長痛

支払い対象の成長痛が増えました。テニス肘、シーバー病、オスグッド病など、成長痛は全て対象外でしたが、オスグッド病（注1）以外は対象となります。

（注1）オスグッド病とは、サッカーやバスケットボールなどのスポーツをする小学生や中学生、高校生に多く見られる膝の皿の下にある骨が飛び出してくることで痛みが起こる病気です。

### ③感染症（感染症法に基づくもの）

支払い対象からはずれました。ただし、食中毒は支払い対象（子ども会活動中に感染したものに限り）。子ども会活動中に感染したことを特定することが困難なため、支払

い対象からはずれました。※支払い対象外となる主な感染症 インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症 等

全国子ども会連合会から届いた「変更のチラシ」をご確認ください。

## 2 ネット加入促進を お願いします！

令和4年度も複数の市区町子連のネット加入がありました。

市区町子連も単位子ども会にもメリットがあります。

### 【市区町子連の主なメリット】

- ①名簿等の書類保管がなくなる。
- ②書類を郵送する時間および送料が削減される。
- ③単位子ども会からの追加行事確認（埼玉連への報告）が不要になる。
- ④被共済者の氏名・性別・年齢の変更受付・埼玉連への報告が不要になる。
- ⑤共済金請求書が提出された場合の被共済者の検索が容易になる。
- ⑥単位子ども会毎の累計加入者の種別が一覧で確認できる。

### 【単位子ども会のメリット】

- ①入力する項目は名前・性別・年齢で種目表示は自動的に反映される。
- ②EXCELで加入者情報を把握していればCSV形式で一括入力できる。
- ③追加行事書類は不要。行事の前日までに入力すれば補償の対象になる。等々

なお、単位子ども会の所属している市区町子連がネット申し込みを取り扱っていない場合は、加入情報を入力しても効力は発行されません。

令和5年度も安全共済会へのご協力をお願いいたします。

## 事務局だより

### ◆関ブロ研究協議会の準備始まる

令和5年度の関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会（関ブロ研究協議会）埼玉大会が川越市を会場として令和5年10月22日（日）・23日（月）の予定で実施されます。この研究協議会は関東ブロック10県の子ども会関係者が一堂に集い、子ども会が抱える課題について協議を行うとともに

子ども会活動のさらなる充実を期して情報交換等を行うものです。そのための準備が会場の川越市の関係者の皆様をはじめ、多くの方々のご協力をいただきながら実行委員会を組織して進められています。

実りある大会となりますよう事務局としてしっかり取り組みたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

### ◆ジュニア・リーダー表彰

「埼玉連表彰規程」に基づくジュニア・リーダーの表彰申請が次の10市の各子連会長よりいただきました。  
・蕨・上尾・川越・所沢・狭山  
・深谷市深谷・熊谷・行田  
・三郷・八潮

申請に基づき278名に埼玉子連会長名で表彰状が贈られました。日頃の積極的な活動が認められたもので、今後もそれぞれの地域でさらなる活躍を期待いたします。

### 〈令和5年度当初の行事〉

- 4月23日（日） 第4回関ブロ実行委員会（浦和合同庁舎）
- 5月21日（日）

・埼玉連総会（浦和合同庁舎）  
5月27日（土）  
・子ども会安全啓発指導者養成講習会（浦和合同庁舎）

## 編集後記

4年ぶりに「彩の国21世紀郷土かるた」県大会が開催されました。開催するにあたり、新型コロナウイルス感染症対策として、出場選手をはじめ、会場に集う全ての人が、一週間前から健康観察記録を行い、大会当日の朝には新型コロナウイルス抗原検査ステイックで安全を確認しました。安全を考慮して「個人戦」のみの大会でしたが、この日のために練習を重ねてきた選手の方々の白熱した試合に、目頭が熱くなりました。

令和5年度からは、子ども会活動が本格的に再開されると思います。3年の間に停滞してしまっただけで子ども会活動を、安全に楽しく開催したいものです。活動の前にはKYTを行い、子どもたちも大人たちも安全を再確認してください。新年度に向けて、子どもたちの輝く笑顔あふれる活動を計画してまいります。